

第48回青森県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
兼 第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会青森県予選会

実 施 要 項

- 1 主 催 一般財団法人青森陸上競技協会
- 2 共 催 青森県高等学校体育連盟
- 3 主 管 青森県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 4 期 日 令和5年9月8日（金）～9月10日（日） 3日間
- 5 会 場 新青森県総合運動公園陸上競技場
青森市大字宮田字高瀬 22-2 TEL.017-737-0600
- 6 種 目
[男子] 21種目
100・200・400・800・1500・5000・110H・400H・
3000SC・4×100R・4×400R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・5000競歩・混成八種競技
[女子] 21種目
100・200・400・800・1500・3000・100H・400H・
2000SC (OP)・4×100R・4×400R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・5000競歩・混成七種競技
(OP: オープン種目。参加種目数に数えない。また、学校対校得点の対象外とする。)
- 7 競技規定 2023年度日本陸上競技連盟規則による。
- 8 競技方法 (1) 学校対校とする。
(2) 男子及び女子別の合計得点によって学校の順位を決定する。
(3) 各種目の得点は1位6点、以下5・4・3・2・1点とする。
- 9 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、青森県高等学校体育連盟に
加盟している生徒であること。
(2) 青森陸上競技協会の2023年度登録競技者であること。今大会初めて参加
する選手は登録を済ませてから申し込むこと。
(3) 平成17年（2005年）4月2日以降に生まれた者で、全日制課程の1・
2年及び定時制課程の1・2・3年に在学する生徒であること。
(4) チームの構成において、全日制・定時制・通信制の課程の生徒による混合チ
ームは認めない。
(5) 当該年度の青森県高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技大会出場者及
び出場校は、除く。
(6) 転校後6カ月未満の者は認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、
青森県高体連陸上競技専門部長の認可があればこの限りではない。
- 10 申込方法 **8月3日(木)**までに登録した選手を記載した申込ファイルを8月7日(月)に各
校に送信します。**(8月3日以降に登録した選手は本大会に出場できない。)**
申込ファイルに参加者を記入し、申込専用メールアドレスに送信してください。
**送信は1回のみとし最初のメールのみ受付します。(2回目からの受付は無効とし
て取り扱う)**

【申込みに関する問い合わせ先】
八戸工業高等学校 奈良 金良 Mail:nara-kaneyoshi@m02.asn.ed.jp
- 11 申込期限 **8月17日(木) 17:00必着**

- 12 参加制限 1 種目 1 校 3 名以内 (リレーは 6 名以内)
1 人 2 種目以内 (**オープン種目とリレー競技を除く**)
- 13 参加料 1 種目 1, 300 円 リレー 1, 500 円 **プログラム代 1, 000 円**
※今大会から個人種目に参加する選手全員にプログラムを購入していただくことになりました。参加料と合わせてプログラム代の納入をお願いします。(リレーのみに参加する選手は対象外となります)
8月29日(火)～9月6日(水)までの期間で納入してください。(厳守)

銀行名	青森銀行 八戸西支店
科目	普通口座
口座番号	3067607
名義	青森県高等学校体育連盟陸上競技専門部 代表 桜田 守

14 選手登録に関する問い合わせ先

三本木高等学校 鶴田 泰 Tel : 0176-24-0919

15 表彰

- (1) 学校対校は、男子・女子総合優勝校にそれぞれ優勝旗、準優勝校には準優勝杯を授与し、第 6 位までの学校を表彰する。
- (2) 個人は種目別第 6 位までの者を表彰する。
- (3) 大会で 4 位まで入賞した者は、東北高等学校新人陸上競技大会の参加資格が得られるものとする。但し、**混成競技は 3 位まで**とする。(走高跳と棒高跳は 4 位までの入賞者 4 名とする。)
- (4) 4 位 (**混成競技は 3 位**) までの入賞者で、東北新人を辞退する者が出た場合は、繰り上げ出場をさせる。但し、決勝進出 8 位以内の者から選考する。

東北高等学校新人陸上競技大会 9月28日(木)～9月30日(土) 福島県福島市 とうほう・みんなのスタジアム

16 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
- (2) 引率責任者は生徒のすべての行動に対して、責任を負うものとする。
- (3) 競技場は全天候型舗装であり、スパイクのピンの長さは 9mm 以下とする。
- (4) 競技用具は競技場に備え付けたものに限る。但し、棒高跳びのポールは除く。
- (5) 5000m 競歩競技において、制限時間を設ける。男子 35 分、女子 40 分でラスト 1 周を通過していないときは、競技を終了します。ただし、競技の進行状況によっては、その限りではないものとします。
- (6) 大会に参加する選手は、十分に練習した選手とします。特に、棒高跳やハードル種目は、生徒の身体の安全確保、円滑な競技運営を考え、エントリーする際は十分考慮をお願いします。
- (7) 参加申込と同時に購入いただいたプログラムは、大会当日に T I C で配布します。
- (8) 競技日程(案)は HP に掲載の通りですが、参加人数により多少変更があります。
- (9) 宿舎は各学校で手配すること。
- (10) 大会前日の競技場での練習は各学校で対応すること。
- (11) 出場選手数に応じて各校に競技補助員を割り当てます。
- (12) その他
 - ・各学校のテントの設置は、大会 1 日目からです。前日からの場所の確保は禁止します。
 - ・各校待機場所は各高校配置図通りに行ってください。なお、メインスタンドも可ですが、自動販売機前を避けるようにしてください。